

参加申込書及び技術提案書作成要領

1 参加表明書等（一次審査）の記入方法等

- (1) 参加表明書（別添【火表－様式第1号～第2号】）は、以下の必要な書類を添えて提出する。
- (2) 用紙の大きさは、A4判（片面印刷）とする。
- (3) 各様式に記載する際の文字の大きさは、特に指定がない場合10.5ポイント以上とする。
ただし、各様式に挿入する図や表の文字の大きさは任意とする。
- (4) 各様式の枚数は、特に指定のない場合、1枚以内とする。
- (5) 各様式の整理番号は、事務局で使用するので記入しない。

2 参加表明書（一次審査）の提出書類

- (1) 参加表明書【火表－様式第1号】は、代表者印を押印の上、提出すること。
- (2) 参加者の業務実績【火表－様式第2号】

臨海部広域斎場組合火葬炉設備整備事業者選定プロポーザル実施要領における5参加資格（7）に該当する業務実績を3件以内で記入すること。実績が複数ある場合は、公共工事の実績を優先し、かつ完了した年の新しい順に記入すること。

なお、記入した業務については、契約書の鑑の写し、業務の完了が確認できるものの他、用途・規模が同種業務又は類似業務に該当することが正確に確認できる資料等を参考資料として添付すること。なお、添付する参考資料については、提出部数に関わらず1部とする。

- (3) 参加表明書等の提出部数

- ア 【火表－様式第1号】 1部
- イ 【火表－様式第2号】 3部
※一部ずつクリップ止めとする。
- ウ 提出書類データ 1式（電子媒体は原則としてDVD-Rとする）

3 技術提案書（二次審査）の記入方法等

- (1) 技術提案書（別添【火技－様式第1号】）は、以下の必要な書類を添えて提出する。
- (2) 用紙の大きさは、A4判（片面印刷）とする。
- (3) 各様式に記載する際の文字の大きさは、特に指定がない場合10.5ポイント以上とする。
ただし、各様式に挿入する図や表の文字の大きさは任意とする。
- (4) 各様式の枚数は、特に指定のない場合、1枚以内とする。
- (5) 各様式の整理番号は、事務局で使用するので記入しない。

4 技術提案書（二次審査）の提出書類

- (1) 提出書類は下記とする。
 - ア 提案は、A4判タテ（片面印刷）6枚以内とする。
 - イ 提案者（事業者名）が特定できる内容は記載しない。

(2) 【火技－様式第2号－1～6】提案テーマ

提案テーマ1 運転・保守に関する提案

- (1) 火葬業務の円滑かつ効率的な運営を図るための設備に対する考え方や体制
- (2) 日常の故障、長期のメンテナンスのほか、ランニングコストに対する考え方や体制
- (3) 現火葬棟との連携についての考え方や体制

【火技－様式第2号－1】

提案テーマ2 安全対策に関する提案

- (1) 震災・風水害等災害への対策や災害時の支援体制
- (2) 電気・ガス供給停止時及び機器トラブルに対する考え方や体制
- (3) 作業環境や労働安全衛生に対する配慮について
- (4) 火葬行為やご遺体に対する尊厳性について
- (5) 現火葬棟との連携についての考え方や体制

【火技－様式第2号－2】

提案テーマ3 環境への配慮に対する提案

- (1) 公害防止対策としての環境基準と環境保全目標値への対応について
- (2) 省エネ対策について

【火技－様式第2号－3】

提案テーマ4 増築施設整備の設計業務に対する支援の考え方や体制に対する提案

【火技－様式第2号－4】

提案テーマ5 増築施設施工者との連携や工事費削減ならびに工期短縮に対する提案

【火技－様式第2号－5】

提案テーマ6 火葬炉設備の特徴に関する提案

- (1) 火葬炉設備の特徴（使用特許技術や独自技術、耐久性等）について
- (2) 燃焼制御の基本的な考え方（大柄のご遺体の対応等）について
- (3) 火葬炉製造工程および施工における品質管理についての考え方や体制

【火技－様式第2号－6】

- ア 提案は、参加申込書を踏まえ、様式に示してある内容に言及して文章で具体的にかつ簡潔に記述する。
- イ 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図は使用してよいが、本事業に係る設計の内容が具体的に表現されたものであってはならない。
- ウ 記載内容については、他人の著作権を侵害するものであってはならない。
- エ 【別添1】臨海部広域斎場組合施設整備基本方針（抜粋版）の内容を踏まえること。

(3) 見積書【火技－様式第3号～第4号】

- ア 委託に係る業務コストを見積り、税抜総額を記載すること。
- イ 内訳書（様式は定めない。）を添付すること。

5 技術提案書の無効

提出書類について、本要領及び別添の所定様式に示された条件に適合しない場合は、無効とする場合がある。

6 技術提案書等（二次審査）の提出

(1) 提出部数

- ア 【火技－様式第1号】 1部
- イ 【火技－様式第2号－1～6】 11部
※1部ずつクリップ止めとする。
- ウ 【火技－様式第3号～第4号】 1部
- エ 提出書類データ 1式（電子媒体は原則としてDVD－Rとする）

(2) 法人の表記

副本の表記において、法人名、代表者名等、応募者が特定されるような名称、ロゴマーク等の使用や表現はしないこと。なお、すでに名称が記載されている書類については、黒マジック等で名称部分を塗りつぶすこと。

(3) 提出場所

臨海部広域斎場組合事務局
〒143-0001 東京都大田区東海一丁目3番1号

(4) 提出方法

11月22日（金）15時までに6（3）に記載の窓口へ提出すること。
※事前に連絡の上、持参又は郵送すること。

(5) その他

- ア 要求された内容以外の書類、図面等については受理しない。
- イ 提出された技術提案書は返却しない。
- ウ 貸与した関連資料は返却すること。
- エ 技術提案書は日本語で記述すること。
- オ 専門用語を使用する場合は、用語の解説を記載すること。